



目指す児童像：あいさつができ すくすく伸びる 松井っ子

文責及び発行責任者：校長 荻野 学

松井小学校のホームページ<https://www.town.taka.lg.jp/matsui/> 「松井小」で検索

相手のことを考えて自分の役割を行う

6月25日の参観日には、平日開催にも関わりませず、多くの保護者の皆様にご参観をいただきありがとうございました。一学期もあと2週間となりました。7月は一学期の学びのまとめの月でもあります。各学級では一学期間を振り返り、子どもたちが自分自身の成長と、さらに努力すべき点についてしっかりと理解できるよう指導してまいります。今月下旬には個別懇談を開催し、一学期の子どもたちの様子や夏季休業中の過ごし方などについて保護者の皆様方と面談をいたします。万障繰り合わせの上、ご出席のほどよろしくお願いいたします。

先月の朝会での講話を掲載させていただきます。

みなさんには毎日いろいろな仕事があります。学級では、日直の仕事や係の仕事、給食当番や掃除当番があります。5年生、6年生になると、委員会活動がありますし、いろいろな行事で特別に仕事をするこも増えてきます。ところで、みなさんは自分の仕事を忘れないで、ちゃんとやる事ができていますか。ときどき忘れてしまうことはありませんか。仕事を忘れてしまうと、他の人に迷惑をかけることになってしまいますね。自分の仕事は忘れずにやりたいものですね。それから、仕事は忘れずにやっているけれど、なんだか面倒くさくなって、真剣にやらなかったり適当にやったりしてしまうことはありませんか。仕事というのは誰かがやらなければなりません。ということは、仕事は必ず誰かの役に立っているということです。せっかく仕事をするのですから、「自分のする仕事だれかの役に立っているんだ」「この仕事をするとなれかが喜ぶんだ」と考えて仕事をしてはどうでしょうか。そういう気持ちで仕事をするこ、仕事に対する取り組み方も変わってくると思います。

こんなお話があります。

ある方が、アメリカのキリスト教の教会で、シスターの修行をしていました。あるとき、食卓にたくさんお皿を並べる仕事をしていたら、教会の偉い方から何を考えながら仕事をしているのか尋ねられたそうです。その方は、特に何も考えていなかったのこそう答えたそうです。すると、それでは時間を無駄にしているから、そのお皿で夕食を摂る方たち一人一人のために、祈りながら置いていくようアドバイスしてくださったそうです。その方は、お皿を並べるのはつまらない仕事だと思っていたのですが、このアドバイスで、どんな仕事も、まわりの人の幸せを願いながらやれば、価値のある仕事になるということに気づいたそうです。どんな仕事であっても、その仕事はどこかで必ずまわりの人につながっています。

そのつながっている人の幸せのためだと思ひながらやれば、どんな仕事にも大きな価値があるのではないのでしょうか。みなさんも毎日たくさん仕事をしてあります。日直の仕事も給食当番の仕事も、「だれかのためになっている」と考えながら、そのだれかのためを思ひて仕事をするこ、それはみなさんにとってより価値のあるものになるのではないのでしょうか。これから先、仕事をするのをつい忘れてしまったときや、仕事をするのが面倒くさいなと思ひてしまったときに、ぜひこの話を思い出して見てください。

4年アイマスク体験

6月10日(木)、5・6校時に4年生が福祉学習として「アイマスク体験学習」を行いました。5校時は、図書室で講師の方から白杖の種類や使い方、白杖を持つことの意味などをわかりやすく教えていただきました。また、「音声時計」や「点字に使用する道具」など、毎日の生活で使っておられるものを紹介していただきました。

6校時は「アイマスク体験学習」を行いました。2人1組になって、1人はアイマスクをつけて「目の不自由な人」の体験を、そして、もう一人は「ガイドヘルパー」役として「アイマスク」をつけた人のガイドをします。アイマスクをして移動すると、少しの段差でも怖く感じるので、ガイドヘルパーとして段差があることや階段の始めと終わりを丁寧に知らせることが大切だと感じました。

今回の学習で、児童たちは大切なことをたくさん学ばせていただきました。講師の方々、ありがとうございました。

第1回避難訓練

6月23日(水)、今年1回目の避難訓練を行いました。今回は、大雨により増水した河川から学校の敷地内に流入する恐れがある、という想定で水害による避難訓練としました。1階に教室がある児童は2階、3階の特別教室に避難しました。避難後、各教室でオンラインによる校長講話を聞き避難訓練のまとめとしました。6月から10月頃までは水害の発生危険性が高いので、本日の訓練で学んだことをしっかりと生かしてほしいと思います。

6年命の授業

6月24日(木)、5・6校時に、助産師の方と子育てふれあいセンターの方に講師としてお越しいただき、6年生で「命の授業」を行いました。

前半は、助産師の方から「命の誕生」についてのお話を、映像を交えて聞きました。生命の誕生や赤ちゃんがお母さんのお腹の中で育っていく様子について教えていただきました。生命誕生には、何億分の一という奇跡があるということ、赤ちゃんもお母さんも精一杯頑張っていて、やっと大切ないのちが生まれるということ、そして赤ちゃんは「誕生日を自分で決めて生まれてくること」を教えていただきました。

後半は、子育てふれあいセンターの方にもお世話になり、妊婦体験、赤ちゃん人形抱っこ体験、そしてお腹の中の赤ちゃんの成長について説明を聞きました。さらに、妊婦さんも1人参加していただき、授業の最後には児童たち一人一人が妊婦さんのお腹に手を添えて、「元気に生まれてきてね」、と声をかけていました。6年生の児童にとって、とても貴重な学習ができました。お世話になりました先生方、ありがとうございました。

5年自然学校

6月30日(水)から7月2日(金)までの3日間、5年生が自然学校に出かけました。杉原谷小学校と合同で、嬉野台生涯教育センターで行いました。

1日目と2日目は、HAP体験を行いました。HAPは「ひょうごアドベンチャープロジェクト」の頭文字を取ったもので、グループで協力をして課題を解決したり、お互いの支えを信じて課題に挑戦したりする活動です。10～12人のグループ毎に1人のファシリテーター(指導者)がついて活動を進めて下さいました。初日は、アイスブレイクから始まり、全員が乗ってバランスを取るシーソーやワイヤーの綱渡りなどのローエレメントといわれる体験プログラムを行いました。そして、2日目は、ハイエレメントに挑戦しました。ハイエレメントは困難さ、危険度も高く一人ではできないため、全員で1人を支える事が必要になるプログラムです。クライミングタワーやパンパープラック、手つなぎトラバースという課題にチャレンジしました。みんなで協力し合うことの大切さや、仲間の支えを信じ勇気を持って一步を踏み出すことを、体験を通して学びました。

1日目のHAP体験終了後は、藍染め体験をしました。事前に準備をしていた白Tシャツに、ビー玉、割り箸、輪ゴムなどを使って模様をつける仕掛けをして藍染めの液につけました。液がしっかりと布地にしみこんだら、輪ゴムなどの仕掛けを外してすすぎの水洗い、最後に染料を定着させる液につけて仕上げ洗いをし干していきました。さて、どんな模様ができあがったのでしょうか。

1日目の夜には、「家族への手紙」を書きました。子どもたちが自然学校を終えて帰宅する前に届いたのでしょうか。活動先から届いた手紙も思い出の一つですね。

2日目の夜には、キャンプファイヤーを行いました。3日間お世話になりました指導補助員の3人のリーダーさんに進行をお願いし、盛り上げていただきました。各班のスタンプは、自然学校にまつわるクイズ大会やイントロクイズで楽しみました。そして、最後に担任の先生から児童全員のトーチに分火をし、キャンプファイヤーのフィナーレとなりました。

7月2日（金）、いよいよ自然学校最終日を迎えました。梅雨前線の影響で前夜からしっかりと雨が降っていましたが、活動を始める頃には雨もやみ、予定通り午前中はカヌー体験を行いました。班毎に協力をして、カヌーを台車に乗せ艇庫から池まで運び、カヌー体験の始まりです。ライフジャケット着用の仕方について説明を聞き、2人ずつ乗り込み、すいすいと気持ちよさそうでした。パドルの扱いにも、すぐに慣れて進行方向も自由自在でした。普段、なかなか出来ない体験を十分に楽しんでいました。

3日目の午後、自然学校最後プログラムは、アーチェリー体験でした。カヌー体験終了時頃から小雨が降り出し、昼食中はしっかりとした雨になりました。天気予報とにらめっこをしながらできるタイミングを計って、予定より30分ほど遅れて開始をしました。途中で、また雨が降り出したため、体育館の軒下から矢を打つことにして再開。全員が体験を行いました。「ドン!」と的の中央に矢がささった児童もいました。お見事。全員の大きな拍手と歓声が上がりました。

施設の方々、指導補助員のみなさん、HAPのファシリテーターのみなさん、多くの方にお世話になって、さらに、天候にも恵まれ、無事終わることができました。お世話になりました皆様、本当にありがとうございました。

6月号返信欄より

- 緊急事態宣言が延長になったので、また参観日がなくなるのかなと残念に思っていたのですが、日を変更して実施していただけるようで嬉しく思います。新学年での子どもたちの様子を見るのを楽しみにしています。
- いつも読みやすい松井っ子をありがとうございます。
- 新型コロナウイルス対策により、いろいろと考えていただきありがとうございます。自然学校、修学旅行が予定通り実施できたらいいなと思います。
- 暑さが厳しくなってきました。持っていくお茶も増量しています。コロナ禍ですが、今年も熱中症に気をつけたいものです。



返信裏面





行事予定 (7~9月)



日	曜	7 月 行 事 予 定
8	木	
9	金	貯金日
10	土	
11	日	
12	月	朝会
13	火	(放)
14	水	
15	木	校内安全点検
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	読書ウィーク (25日まで)
20	火	給食最終日 大掃除
21	水	終業式
22	木	海の日 夏季休業日 (8月29日まで)
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	個別懇談①
27	火	個別懇談②
28	水	個別懇談③
29	木	
30	金	
31	土	

日	曜	8 月 行 事 予 定 (主なもの)
1	日	いのちと人権の日
8	日	山の日
9	月	振替休日
11	水	学校閉庁日
12	木	学校閉庁日
13	金	学校閉庁日
28	土	奉仕作業 (3・4団体)
29	日	奉仕作業予備日
30	月	2学期始業式 教育実習開始 登校指導
31	火	給食開始
日	曜	9 月 行 事 予 定 (主なもの)
1	水	いのちと人権の日
3	金	PTA地区委員会
6	月	いのちと人権の集会
10	金	
13	月	朝会
14	火	SC出勤日
18	土	運動会
20	月	敬老の日
21	火	運動会代休
23	木	秋分の日
27	月	
29	水	5年自然学校④ (日帰り)
30	木	5年自然学校⑤ (日帰り)

☆1年生が、図工の時間に玄関前のアスファルトにお絵かきをしました。23日(木)に描いたので、参観日の時にうっすらと残っているのをご覧になったかもしれません。

【お願い】先週、「地域の学校教育のあり方を考える会」についての文書を配布させていただきました。今後の多可町の学校の在り方についての大切な内容です。是非、説明動画等をご視聴いただき、ご意見やご感想をお寄せいただきたいと思います。
締切は12日(月)となっています。



学校だより「松井っ子」No. 4号の内容はどうでしたか。「松井っ子だより」を読んでいた時は、お手数をおかけしますが、下の「読みました」に○を付けてご提出ください。また、紙面や学校の教育活動等についてのご意見等をどしどしお寄せください。

----- キリトリセン -----

【松井っ子No. 4号返信欄】()年 児童氏名 _____ の 父親・母親・祖父・祖母・他 掲載不可は○印を[]
読みました (特にない場合は「読みました」に○印を) _____ * 名前は掲載しません

